

「瀬波浜山」森林整備(瀬波地区ボランティア)について

新潟県村上市瀬波1236国有林
令和7年7月3日(木)実施

平成8年度から「白砂青松」の美しい松林再生活動が始まり、平成12年3月に村上市長とふれあいの森として協定を締結し、約76haを市民による自主的な森林整備活動の場として設定しました。毎年7月上旬頃に瀬波地区区長会の主催により、新潟県立村上中等教育学校の生徒主体によるボランティア活動として森林整備を実施しています。去年は悪天候により実施されませんでしたが、今年は天候に恵まれ、無事に実施することができました。



下越森林管理署村上支署職員から実施に際しての説明。



作業道付近の雑草を手鎌で刈り取っている様子。



作業道付近、林内も綺麗になりました。



林業用の下刈鎌をベテラン職員指導の元、使用している様子。



全ての日程を終えて、学校へ徒歩で帰ります。お疲れさまでした。

全体的に実作業時間は45分と短時間ではありましたが、かなりの猛暑のため、生徒達も汗だくで作業していました。おかげで作業道等の雑草はすっかりきれいになり、見違えるようになりました。